

令和元年 11 月 8 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学経済学研究科

教授 鵜飼 宏成（電話：052-872-5733）

（名古屋市政記者クラブと同時発表）

～30 年後のエネルギー選択を考える～
次世代エネルギーワークショップを開催します

エネルギー問題は、経済、環境、安全、国際関係、テクノロジー等が絡んだ複雑な問題です。2011 年 3 月の東日本大震災に伴う原子力発電所の事故をきっかけに、エネルギー選択に関わる議論は時代の大きな要請となりました。さらに、2016 年 11 月パリ協定が発効、温室効果ガス大幅削減のためにも長期的視野に立ったエネルギー選択の議論はますます重要となっています。この挑戦には、現世代の叡智の結集と、併せて未来社会を担う若い世代の積極的な参画が必須です。

名古屋市立大学では、エネルギー問題に関する議論の場を提供し議論の実践を行う試みとして、「次世代エネルギーワークショップ」を下記のとおり開催いたします。

当日は、参加学生が、テキストによる学習や専門家によるレクチャーと質疑応答により、エネルギー・気候変動に関する基本的な知識を習得・共有したうえで、多様な価値観・意見を有する同世代間で議論を闘わせ、長期的なエネルギー選択について熟慮し、確たる意見に到達し、表明することを目指します。

つきましては、是非ともご取材いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和元年 11 月 16 日(土) 11:00～18:15
および 11 月 17 日(日) 9:00～17:15
- 2 会 場 名古屋市立大学滝子(山の畑)キャンパス 2 号館 3 階 303 教室
(アクティブラーニング室)
- 3 主 催 次世代エネルギーワークショップ推進委員会
- 4 共 催 名古屋市立大学大学院経済学研究科、国立研究開発法人国立環境研究所
一般社団法人環境政策対話研究所、一般社団法人 SDGs コミュニティ
- 5 内 容 等 別添資料のとおり
- 6 参加学生 信州大学、金沢大学、愛知教育大学、愛知工業大学、愛知淑徳大学、
中部大学、東海学園大学、名古屋市立大学、名古屋経済大学、名古屋大学、
名城大学、朝日大学、四日市大学、滋賀県立大学、立命館大学、京都大学、
京都女子大学、大阪大学、神戸大学、鳥取環境大学、香川大学、九州大学、
福井工業高専、松江工業高専、から計 46 名